

【5月度「二水会」野外開催のお知らせ】

岸和田城・だんじり会館・自然資料館 見学会

日時： 令和5年5月12日（金）

講師（ご案内）：山本雅彦 氏（S54 農・農工）

人数： 20名

会費： ￥7,000

行程： 12:00 集合 南海本線 岸和田駅中央改札前

↓

12:30 昼食 「五風荘」

〈所さん「開かずの金庫」で紹介、歴史的な庭園を眺めながら食事〉

↓

13:30 岸和田城 登城、国指定名勝「八陣の庭」見学

↓

14:30 だんじり会館 見学

↓ 〈歴史のみち紀州街道〉

15:30 きしわだ自然資料館 見学

※ 学芸員の^{かしおしやう}柏尾翔さん

（北大水産学部・滋賀県膳所高卒）が説明

↓

↓ 本徳寺〈明智光秀肖像画（非公開）〉

↓ 〈ファッションデザイナー コシノ三姉妹生家（駅前商店街）〉

↓

16:30 岸和田駅前 「や台ずし」にて懇親会

18:00 解散予定

参加ご希望の方は下記項目を書いて、メールかファックスで北大会館に5月8日までにお申し込みください。

① 氏名、②卒年、③学部、④学科、⑤連絡先

北大会館メールアドレス： elmkansai@yahoo.co.jp ファックス： 06-6343-3736

先着20名としますので、ご了解ください。

五 風 荘



旧岸和田城内の新御茶屋跡などに昭和 4 年から 10 カ年の歳月を要し、造営された
広大な回遊式日本庭園。 正門は奈良東大寺塔頭中性院表門を移築したもので、岸和田に
ゆかりの深い楠木氏の「楠」の字をもじって「南木門」と称されています。

3 千坪の敷地には日本建築の粋をこらした主屋と庭園を見渡せる三つの茶室があります。

平成 31 年 4 月 1 日から指定管理者の株式会社岸和田グランドホールが和食料理を提供
する「五風荘」をグランドオープンしました。

※ 五風荘が、人気テレビ番組 所さんの「開かずの金庫」に登場

岸和田城



伝承では、建武新政期に楠木正成(楠正成)の一族、和田高家が築いたといわれています。

天正 13(1585)年、羽柴秀吉は紀州根来寺討滅後、叔父小出秀政を城主とし、秀政によって城郭整備され、天守閣もこの時に築られました。小出秀政・吉政・吉英、松平(松井)康重・康映をへて寛永 17(1640)年、岡部宣勝が入城(6 万石、のち 5 万 3 千石)。以後、明治維新まで岡部氏 13 代が岸和田藩を統治しました。

天守閣は文政 10(1827)年に落雷で焼失、維新时期には櫓・門など城郭施設を自ら破壊したため、近世以前の構造物は堀と石垣以外には残存していません。

現天守閣は、昭和 29 年に建造された 3 層 3 階の天守です。本来は 5 層天守であったことが絵図などで確認されています。城跡は昭和 18 年に大阪府指定史跡となりました。

平成 19 年 4 月 1 日からは、観光施設として岸和田城ウエディングをはじめ、多聞櫓・隅櫓をギャラリーや各種イベントに使用するなど、観光振興の拠点として活用しています。

国指定名勝 岸和田城庭園(八陣の庭)

岸和田城庭園(八陣の庭)は、昭和 28 年に作庭家の重森三玲(しげもりみれい)氏によって、作庭されました。

その芸術上の価値及び近代日本庭園史における学術上の価値が高いことから、平成 26 年 10 月 6 日付けで国の名勝に指定されました。

岸和田だんじり会館



- 1 階 エントランスホール ギャラリー
- 2 階 受付 イベント広場 紀州街道の町並み
- 3 階 ミニだんじりギャラリー だんじりの技と匠・映像ライブラリー だんじり今昔資料館
- 4 階 体験コーナー ギャラリー だんじりの飾り・祭のしくみ

見学順路

1. イベント広場
2. 紀州街道の町並み
3. ミニだんじりギャラリー
4. 体験コーナー（※現在、感染症拡大防止のため、鳴り物体験は休止しています。）
5. だんじりの飾り・祭りのしくみ
6. だんじりの技と匠・映像ライブラリー
7. だんじり今昔資料館

きしわだ自然資料館

展示案内



1 階： 生きた魚などを飼育している水槽コーナーがあるほか、特別展・企画展、講演会などの会場になる多目的ホール、ミュージアムショップがあります。特別展・企画展は入場料が必要になることがありますが、水槽コーナーとミュージアムショップは無料でご覧いただけます。

2 階： 岸和田を中心とした大阪南部・泉州地域の自然のことを、たくさんの実物標本や模型、ジオラマなどで紹介しています。また、当館生まれで、いまや全国レベルの人気をほこる学習プログラム「チリメンモンスター」を紹介するコーナーがあるほか、日曜と祝日を中心にかんたんな実習体験ができるスペースもあります。

3 階： 当館ができるきっかけになった野生動物のはく製を 100 点以上展示しています。

明智光秀の肖像画は 1 つしかない？

大阪府岸和田市にある本徳寺が所蔵する光秀の肖像画とは？



【明智光秀の肖像画は 1 つしかない？】

明智光秀を描かれたとされる肖像画は、現存するものでは 1 点しかないんだ。

その肖像画以外は、光秀の姿を記録した絵は残っていないそう。

明智光秀の肖像画は大阪府岸和田市にある本徳寺に所蔵しており、時々期間限定で原本展示がされるんだよ。

本徳寺には位牌があり、その位牌には「鳳岳院殿輝雲道琇大禅定門」と書かれていて、肖像画には「輝雲道琇禅定門肖像賛」と書かれているんだ。

「輝」という字には「光」がつき、「琇」という字には「秀」がつくよね。

どちらにも「光秀」の文字が隠れていることから、その絵が光秀の肖像画である…と言われるようになったんだって。ちょっと曖昧な感じもするよね。

この光秀の肖像画は京都・妙心寺の僧侶である南国梵珪の画賛が記されていて、「慶長 18 年（1613）6 月 6 日」とあるから、一説による光秀の 33 回忌に冥福を祈る目的で制作されたのでは？とも言われているよ。

また、肖像画を描かせたのが光秀の息子・光慶であるという説もあるため、本当のところは闇の中なんだ。

肖像画の中の光秀は、烏帽子に直垂姿で扇子を持って座っている姿が描かれているの。

現存が一点しかないのは、とっても貴重だよな！

【光秀の肖像画が所蔵してある本徳寺とは？】

明智光秀の肖像画が所蔵してある本徳寺は、明智氏と密接なつながりがあったお寺とし

て有名だよ。

大阪府岸和田市にある本徳寺は、臨済宗のお寺で、京都の臨済宗妙心寺派の大本山である妙心寺の末寺なんだ。

本徳治の開祖は南国梵珪（なんごくぼんけい）という安土桃山時代の僧侶だよ。

実は、この南国梵珪は光秀の遺子・明智光慶だともいわれているんだ。

光慶は複数ある明智氏の系図の中でも、「明智軍記」や「鈴木叢書」所収の明智系図にのみ登場しますが、光秀と連歌会に名を連ねていることが記録に残っているので、実在した人物ではあると言われているの。

ちなみに光慶は、山崎の戦いで光秀が敗死した天正 10 年（1582 年）6 月 13 日亀山城で病死したと言われているんだ。

父親と同じ日に死に、しかもその理由が病死とは偶然すぎるよね。

自害や討ち死した可能性もあるんだけど、落ち延びて生きていたという可能性もあるから、光慶＝南国梵珪という説もあながち間違っていないのかもしれないね。父親と同じ日に死に、しかもその理由が病死ってすごい。。。なんだか怖いですよね。。。。

【本徳寺のある岸和田市で伝えられる昔話】

本徳寺がある大阪府岸和田市では、光秀に関する伝説が残っているそう。

本徳寺を開いた南国和尚は明智光秀の息子で、父・光秀が討たれた後でひっそりと落ち延びて京都の妙心寺で僧侶になったんだ。

その後、貝塚にある鳥羽村の海雲寺で父・光秀の肖像画を描き、位牌も用意して供養したの。

この海雲寺を岸和田に移転したのが現在の本徳寺だそう。

昔からこのような言い伝えが岸和田市では言われていたんだって。

【期間限定の光秀肖像画の原本展示に行ってみよう】

明智光秀の肖像画はいつでも見れるわけではないんだ。

本徳寺でも常設展示しているわけではなく、期間限定で光秀のゆかりの場所で展示されることが多いよ。

コシノ三姉妹の生家がギャラリー&食堂に…

「アヤコ食堂」、岸和田駅前通商店街に開店！



2019 年 3 月 27 日（水曜日）、岸和田が世界に誇るファッションデザイナー・コシノ三姉妹の生家をリニューアルした施設、「アヤコ食堂」がオープンしました。

三姉妹の「お母ちゃん」の名を冠した当施設は2階建て。1階にはお母ちゃんの思い出の味を想起させるような温かみのある料理を提供する食堂、2階にはコシノファミリーの思い出の写真などを展示するギャラリーが備えられています。

昨日、3月26日は「お母ちゃん」小篠綾子氏の命日。

流木墓苑にて慰霊祭を終えたコシノ三姉妹が、「アヤコ食堂」で記者会見を開き、オープンへの思いを語りました。

「生家をどのように生かすかをずっと考えていたので、本当に良い機会だと考えています。これがきっかけで岸和田のまちが発展してくれると幸いです。（コシノヒロコ）」

「この場所は私たちにとって大切な場所、帰れる場所。今の寂しい商店街の空気が変わり、昔の賑やかだった雰囲気を取り戻せれば嬉しいです。（コシノジュンコ）」

「母の命日にこのような発表ができ、嬉しく思います。アヤコ食堂は、母の好みそうな雰囲気に溢れ、今でも母がここに居るような気持ちになります。元気な大阪・岸和田の一助になれば。（コシノミチコ）」

コシノファミリーの足跡を感じられる2階ギャラリーは、食事をした方のみ観賞できるとのこと。近くにお越しの際には足を運んでみませんか？

アヤコ食堂

岸和田市五軒屋町 16－11

営業時間：11時半～15時、17時～22時

電話番号：072－433－1188